平成28年度技術進歩賞候補者推薦方法について

公益社団法人 日本化学会

1. 賞の対象

賞の対象は、表彰規程および化学技術賞等選考委員会規則により、次のとおり定められている。

- (1) 技術進歩賞は、受賞時に本会会員であって、工業化の可能性の高い独創的な化学技術を開発し、年齢が受賞の年(平成 29 年)の4月1日現在において満 40歳に達していない者。授賞者は1名とする。ただし、グループによる共同研究または他機関の研究者・技術者との共同研究が技術開発上、必要であったと認められる場合には3名以内(全員 40歳未満)の連名で受賞することができる。
- (2) 推薦資格者:本会役員、支部役員、元(前)会長、会誌編集委員長、法人正会員、化学関連学協会会長、化学工業関係工業会会長、各部会長、各ディビジョン主査、本部推薦委員会(産学交流委員会)委員長。
- 2. 提出書類〔返却しない〕
- (1) 候補者推薦書、業績内容説明書および業績目録:1部
- (2) 上記コピー: 18部 (両面コピー)
- (3) 参考資料3部:受賞対象となる業績に直接関係した論文、総説、特許、実用新案等リストおよびその別刷。
- 3. 業績説明(下記6.参照)

第一次選考に通過した候補者を対象に第2回選考委員会において、候補者本人が業績説明を行う(説明 15分、質疑応答 10分)。なお、業績説明のための旅費、交通費は本会から支払わない。

4. 書類執筆上の注意

- (1) 清書は、ワープロ印書(40字×40行)とすること。
- (2) 年号は全て西暦で統一すること。
- (3) 候補者所属機関長の推薦受諾は、各候補者の所属機関ごとに得ること。
- (4) 候補者が連名の場合は、業績分担を記入すること。連名でない場合は記入不要。
- (5)業績内容説明書は候補者の業績内容(①研究を企図した動機と経過の概要、②苦心した点、解決に至った経過の概要、③本技術の内容とその独創性、および技術上の効果、④本技術の将来への期待、展望など)を具体的かつ簡潔に4,000 字程度(用紙3枚以内)にまとめる。
- 5. 推薦書提出先および提出締切日

提出先: №101-8307 東京都千代田区神田駿河台 1-5

公益社団法人 日本化学会 総務部 賞係

締切日: 平成 28 年 8 月 31 日(水) 〔必着〕

- 6. 平成28年度選考委員会開催日
- (1) 書類選考〔郵便〕(第一次選考) 平成28年10月中旬
- (2) 第2回選考委員会(業績説明会・最終選考) 平成28年11月8日(火)

☆本会では、候補者推薦書の内容及び委員会での審議内容に関し、秘密を保持いたします。 なお、受賞者の方は受賞が決定するまで、公表を控えていただけますようお願いいたします。

以 上

技術進歩賞候補者推薦書

日本化学会会長 殿

年 月 日

下記の者を技術進歩賞候補者として推薦します

	候補者氏名	(ふりがな) (日本語) (英 語)	会員別	会員No.			・非会員
			生年月日	西暦	年	月	日生
	最終学歴		学位				
	勤務先と職名	(日本語) (英 語)	7 124				
	同所在地	〒 電話 FAX		e-mail			
	業績分担	1. 発明・考案・発見、2. 計画・設計、3. 基礎研究、4. 応用研究、 5. 技術開発、6. その他(具体的に記入):					
	候補者氏名	(ふりがな) (日本語)	会員別	会員 No.			・非会員
		(英 語)	生年月日	西暦	年	月	日生
者	最終学歴		学位				
4(連名の場合は3名以内)	勤務先と職名	(日本語) (英 語)					
	同所在地	〒 電話 FAX		e-mail			
名以内)	業績分担	1. 発明・考案・発見、2. 計画・設計、3. 基礎研究、4. 応用研究、5. 技術開発、6. その他(具体的に記入):					
	候補者氏名	(ふりがな) (日本語) (英 語)	会員別	会員 No.		Я	・非会員
		(ふりがな) (日本語)	生年月日		年	月_	
	候補者氏名 最終学歴 勤務先と職名	(ふりがな) (日本語)			年	月	
	最終学歴	(ふりがな) (日本語) (英 語) (日本語)	生年月日		年	月	
	最終学歴 勤務先と職名	(ふりがな) (日本語) (英 語) (日本語) (英 語)	学位	西暦 e-mail		月	
業績題	最終学歴 勤務先と職名 同所在地	(ふりがな) (日本語) (英 語) (日本語) (英 語) 〒 電話 FAX 1.発明・考案・発見、2.計画・設計、3.基	学位 学位 登研究、4	西暦 e-mail . 応用研		月	

指導者・共同研究者	氏 名	印
	勤務先と職名	
	同所在地	電話
推	氏 名	印
薦	勤務先と職名	
者	同所在地	〒 電話
	推薦資格	
候補者	所属機関の名 称と代表者名	印
所属機	同所在地	電話
関長の推	所属機関の名 称と代表者名	印
推薦受諾	同所在地	T 電話
候補技術の受賞歴		
候補者の受賞歴		
業績説明者氏名		
本	氏 名	会員 No. (会員の場合)
本件の連絡	勤務先と職名	
絡先	同所在地	〒
		電話 FAX e-mail

(注)以下、年号は全て西暦で統一して下さい。 [4,000字程度(3枚以内)、必要ならば図・表・写真等を別に添付すること] 業績内容 (1)研究を企図した動機と経過の概要、(2) 苦心した点、解決に至った経過の概要、(3) 本技術の内容と その独創性、およ び技術上の効果、(4) 本技術の将来への期待、展望などについて簡潔にまとめる。

ーつづきー	

一つづき 一	

[用紙が足りない場合は適当な用紙を付して最終ページに続き添付すること。]	

ー つづきー	